

資料提供

令和7年12月8日



担当課	生涯学習課
担当者	山本
電話	(073) 435-1138
内線	3153

和歌山市人権講座の開催について

様々な人権問題の解決を目指し、市民としての正しい認識を育て、実践への意欲を高めることを目的として、次のとおり、人権講座を開催します。

1 主 催 和歌山市・和歌山市教育委員会・和歌山市人権委員会

2 日 時 令和8年1月22日（木曜日）
14:00～15:30（受付開始13:30）

3 申込期日 令和8年1月15日（木曜日）
※定員（600人）に達し次第終了

4 申込方法

- 別添チラシ裏面の申込書に必要事項を記入し、FAX、窓口で申込み
- 別添チラシ裏面のURL、QRコードを読み取り、申込みフォームから申込み

5 場 所 和歌山城ホール 大ホール
住所 和歌山市七番町25番地の1
電話 073-432-1212

6 内 容 講演テーマ
「35年目のラブレター」～差別を乗り越えて見えた、学び続ける大切さ～

講 師

西畑 保 氏（春日夜間中学校を育てる会幹事）ほか



西畑 保 氏

2025年度 和歌山市人権講座

一人一人の**人権感覚**をみがき、
人権意識の高揚を図りましょう！

日 時：2026(令和8)年1月22日(木)14時～15時30分

場 所：和歌山城ホール 大ホール

テーマ：「35年目のラブレター」

～差別を乗り越えて見えた、学び続ける大切さ～

参加無料
先着順・定員600人
手話通訳・
要約筆記有

講 師：①西畠 保 氏 (春日夜間中学校を育てる会幹事)

②深澤 吉隆 氏 (奈良市立春日中学校夜間学級元教頭)

※①メインスピーカー、②サブスピーカー

申込締切：2026(令和8)年1月15日 (木)

申込方法：裏面の申込用紙に必要事項をご記入の上、FAX、窓口へお申し込み、または裏面のURL、QRコードを読み取り、申込フォームから必要事項を入力し、お申し込みください。

(西畠 保 氏のプロフィール)

1936年、和歌山県生まれ。山間部の炭焼き小屋で育ち、貧しさに小学校で教師とクラスメートから差別的な扱いを受けて、低学年のうちに学校に通えなくなる。10代前半で働きはじめ、主に飲食店で腕を磨くが、読み書きができないことが生活するうえで大きな障壁となる。餃子(きょうこ)さんとお見合い結婚をし、ふたりの娘をもうける。64歳になって、読み書きを習って妻にラブレターを書きたいと一念発起し、奈良市立春日中学校夜間学級に通いはじめ、2020年に同校を卒業。現在、「春日夜間中学校を育てる会」の幹事として、全国で夜間中学校設立の意義について講演活動を行っている。



西畠 保 氏

～60代から学び始めた僕が、最愛の妻へ綴った言葉～

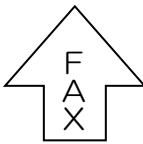
「こんな僕についてきてくれてありがとう」。日々の生活で当たり前に使っている「文字」(仕事の書類、電車の案内、スマホのメッセージ・・・などなど)。もしそれが無ければ、私たちの生活はどう変わるのでしょうか？西畠さんは、極度の貧しさから、同級生や教師からいじめを受け、小学2年生から学校に通えず、読み書きができないまま大人になりました。社会で差別や困難に直面しながらも、64歳で夜間中学校に通い始めた理由は、最愛の妻に「ありがとう」と手紙を書きたかったからでした。

「学ぶ事の意味」、「言葉の力」について、笑福亭鶴瓶さんが主演を務め、原田知世さん、重岡大毅さん、上白石萌音さんらが出演し、2025年3月7日から映画上演されて話題となった「35年目のラブレター」のモデルとなった、西畠さんの人生から感じてみませんか。

※本講座での映画の観賞はありません。

＜主催＞和歌山市、和歌山市教育委員会、和歌山市人権委員会

お問い合わせ先：和歌山市教育委員会 生涯学習課 TEL 073-435-1138



2025年度 和歌山市人権講座申込書

2026年1月22日（木）14:00～15:30
和歌山城ホール 大ホール

西畠 保 氏、 深澤 吉隆 氏による

「35年目のラブレター」

～差別を乗り越えて見えた、学び続ける大切さ～

氏名（ふりがな）	郵便番号・住所	電話番号	所属等
	〒		
	〒		
	〒		
	〒		

申込締切は、2026年1月15日（木）。

期間内に申込フォーム、FAXまたは窓口でお申込みください。

※定員に達し次第終了

URL : <https://logoform.jp/form/fKMM/1236946>

FAX : 073-435-1176

和歌山市教育委員会 教育学習部 生涯学習課（市役所11階）

QRコードは[こちら](#)

